



『鬼さんとダンス 楽しいな』

2/3 世田米保育園 節分豆まきでの一コマ

2月の主な内容

- P 2 すみだ子ども議会
- P 7 健康づくりと上手な受診で健全な国保財政に
- P 10 おらだちのまちづくり情報
- P 6 (株)ナスセイコー 本町で操業開始
- P 8 まちの話題「東西南北」
- P 11 情報キャッチボール

まちの未来に新鮮提言

子ども議会 小中学生議員堂々と



子ども議員がまちづくりについて町長や教育長に質問

未来のすみたを語る会（すみた子ども議会）が、一月二十八日、町議会議場で開催されました。当日は町内の五つの小中学校から十六人の児童生徒が参加。「わたしたちのまち、未来のすみた、夢、希望」というテーマのもと、活発に議論が行われました。

子ども議会は、町制五十周年を記念し、青少年リーダー交流会の一環として行われたものです。開会式では菅野教育長が日頃思っていることをはつきり述べて欲しいとあいさつ。議長を務める泉田壮祐くんがスムーズな進行へのご協力をお願いしますと話し、開会しました。

まずはじめに多田町長が「住田町は現在、自立持続ということですががんばっています。みなさんからのご意見をいっぱい聞きたいと思えます」と述べ、泉田議長の進行により、町総合発展計画の五つの柱である活力あるまちづくり、心豊かな人づくり、自助と協働のコミュニティづくり、地域づくり、快適な環境づくり、やすらぎのあるまちづくりに沿いながら議事が進行されました。

議事の内容は次のとおり。（抜粋）敬称略

活力あるまちづくり

産業の振興
吉田有莉沙 農林業に就く人が増えてほしいので、農業・林業の体験教室を行ってほしいです。



よしだ ありさ 吉田有莉沙さん（世田米小6年）

熊谷祐介 住田町では、高齢者が増えて子どもが減ってきているので、農業を知っている高齢者の方々から子どもたちに、住田の農業の楽しさを教えてもらいたほうがいいと思います。



くまがい ゆうすけ 熊谷祐介くん（上有住小4年）

佐藤琢哉 町内の店に欲しいものがなく、遠くまで行かないと買いたくなくて、品物が減り、品ぞろえのいい店をもっと増やしてほしいです。



さとう たくや 佐藤琢哉くん（有住中2年）

方々のお力をお借りしなければなりませんし、皆さんが中学生や高校生になったら、三十分早く起きて一緒に雪かきなどをしていただければいいかなと思っています。

最近では自家用車を利用する方が大変多く、町の人口も減っていることからバスを利用する方が少なくなっています。そうするとバス会社が赤字になり、バスの運行数を減らしたりやめたりしなければなりません。地球環境にも優しいことから、なるべくバスを利用していただければと思います。

心豊かな人づくり

松高美沙 住田高校は他の高校よりも近くていい高校だと思っていますので、残してほしいです。

千葉和 将来高校が存続すれば、住田高校に入りたいたいと思っていますが、今住田町で中高一貫教育についてはどのように進められているのですか。



ちば かずき 千葉和さん（下有住小6年）

町長答弁 最近では自分から進んで森林体験や農業体験を希望する人たちが多くいます。そのため、住田町では森林の中での散策や木工教室など、一年に十数回の行事を行い、森林の持つ魅力をたくさん知ってもらおうようにしています。しかし、もっと大事なのはせっかく家のすぐ後ろに山があるのですから、そこで山に親しむことだと思います。今は、全国的に農業で働いている方々がお年をとってき、若い人たちが少なくなっています。学校で農業体験をしていると思いますが、これからも農家の方々や、元気な高齢者の方々から農業をいっぱい教えてもらっていただきたいと思っています。

休みの日などに、町外のお店で買い物をしている人も多いと思います。しかしそれは、住田町のお店が売れなくなり、物をそろえることができなないので、品物が減り、お店の数も減ることになります。ですから皆さんも、なるべく身近にあるお店で買い物をしていたり、よろしくお願いいたします。皆さんがそうすれば、町内のお店の数も、品ぞろえも

教育長答弁 若手県は昨年の八月に、住田高校を残すためには、毎年六十人以上の入学が必要だという計画を作りました。



住高祭には地区民も来場、演奏を堪能

豊富になってくると思います。

観光資源の開発

神田南実 住田町に観光地をもっと増やしてほしいです。



かんだ みなみ 神田南実さん（下有住小6年）

泉田広 住田町の良いところを見つけ、観光地のPRをさらに進めた方がいいと思います。



いずみた ひろ 泉田広くん（世田米中1年）

松高美沙 冬は日が落ちるのが早く夜道がすごく危険だし、町も明るくなるので、イルミネーションをしてほしいです。



まつたか みさ 松高美沙さん（世田米中2年）

佐藤忍 住田を全国にアピールできる何かをつくりたいです。



さとう しのが 佐藤忍さん（世田米小6年）

町長答弁 住田町に来ている観光客の数は、年間約八千人、この中で県外からのお客さんは約三千人くらいです。今、種山では森の案内人講座という取り組みで、皆さんや他から来た方々に、森の楽しさや良さを教えていただく案内人の方を養成しています。自然を見るだけではなく、木や花のことを学んだり、遊んだり、楽しんでもらえるような工夫をしています。観光PRについては、ホームページでの情報発信、パンフレットの配布、イベント開催などを行っています。昨年は住田の良いところを町内外の人に再認識してもらったため、町制施行五十周年を記念して「わが町自慢ベスト五十選」というものを行いました。みなさんからもぜひ、住田のよいところをPRしてもらいたいと思います。冬の夜のイルミネーションというのはとてもきれいで私も好きです。イルミネーションを皆さんのおうちで少しづつやることによって、住田町全体に広がり、イルミネーションのきれいな町ができるのではないかと思います。全国にアピールできるものとして滝観洞の滝、種山ヶ原

のすた うあつちんぐ、森林林業日本一などがあります。皆さんが勉強して立派な人になり、住田町をPRしていただければありがたいです。

道路交通網の整備

水野亜沙美 冬は歩道に雪が積もり危険です。また、バスの本数も減り町内外を行き来するのも利用者にとっては大変だと思っています。そこで、歩道の整備やバスの本数を増やすことを考えてほしいです。



みずの あさみ 水野亜沙美さん（有住中2年）

町長答弁 雪は全町に同じように降るので、これを一気に全部除雪するのは現実的に役場でやることはできないと思っています。しかし皆さんが登校したり下校したりする時、歩道が除雪されている場合もありますよね。これは地域の皆さんがみんなのために雪かきをしていただいているので、そういう力を借りないと思っています。今後とも地域の



（株）ナスセイコーと企業立地協定書調印

大きな町と同じように勉強ができる場を作りたい、残したいと思いい、それができるのが「中高一貫教育」だと考えました。住田町のような町にこそ「中高一貫教育校」が必要だと話し合いの場や、いろんな方々に意見を言っています。

地域NEWS

菊田一子 住田町には各地区独特の伝統芸能があります。今私たちは大人の方に教えていただけていますが、私たちが学ばなければ、下の世代に継承できなくなります。町では伝統芸能を学ぶ機会や方法について何か考えていますか。



菊田一子さん (有住中1年)

教育長答弁 伝統芸能はその地域に生活する人たちのつながりや歴史を知る上で、とても大切な文化です。それぞれの団体や地域で、伝承するために何が必要なのかということを考えていただくことが一番なんだと思います。ビデオなどに保存しておくのも一つ



荒木拓磨くん (世田米中2年)

町長答弁 住田町でも、縫製関係の企業がなくなるなど、働く場所が少なくなっています。役場でも新たな働く場所をつくるための活動をしています。皆さん方には、

の方法だと思えます。

熊谷恵介 住田町全体で大きな行事をやってほしいです。



熊谷恵介くん (上住小6年)

町長答弁 住田町で一番大きなお祭りは夏祭りです。約八百人くらいの人が参加しています。ただ、お祭りというのは人が作ったお祭りを見物にいくだけではおもしろくないんです。自分が楽しくなければお祭りは成功ではないんですね。ですから、いろんな場面で自分が主役となってお祭りができるようにがんばってください。



盛大に開催される住田町夏まつり

自分が仕事をする場所を自らつくるという努力も、これから大人になるにつれて大事なことだろうと思います。私は世田米中学校の生徒さんたちが世田米地区のお年寄りの人々を訪問して歌を歌ったり、あるいはペーパークラフトのようなものをあげたりして交流をしていると伺っています。自分たちができるボランティアというのが非常に大切だと思っていますので、ぜひこれからもこのように続けていただきたいと思います。

個人的におききます

町長に

菅崎忠浩 なぜ町長になろうと思ったのか教えてください。

神田南美 森林が多いところが良いと思いますが、他に住田町の良いところはありますか。

岩淵隼也 まわりの市町村が合併しているのに、なぜ住田町は合併しないのですか。



岩淵隼也くん (下住小5年)

快適な環境づくり

施設の充実

水野大誠 住田の木でログハウスの大きな図書館を造り、子どもが自由に勉強したり、インターネットやビデオなどを見れるようにしてほしい。また、冬になると遊べる広い場所がなくなるので、種山にそりすべり場とスケート場をつくってほしいです。



水野大誠くん (上住小5年)

吉田有莉沙 体育施設をより使いやすくしてほしいです。

教育長答弁 住田町には町内五地区それぞれに図書室があります。世田米地区ではビデオなどの貸し出しをしており、インターネットも使えるようになってきています。今ある施設を有効に使えるような工夫をしていかなければならないと考えます。

荒木拓磨 住田町はどのような町おこしをやっているんですか。菊田一子 町長は今の住田町になにを望みますか。またどのような町にしたいですか。

町長答弁 町長になったのはこの町が好きだからです。皆さんと皆さんの子孫のために住みよい町、いい町をつくってきたいと思つたのが理由です。個人的には、この町の一番いいところはみんな一人ひとりが思いやりの心を持っていること、それから、ここに住んでいる人たちがみんながつながりを持っていることです。

町は町の人の考えが、よくわかる大きさがちょうどいいと思います。合併で大きくなる必要もありません。とではないと思つています。みんなで力を合わせて、合併しなかつた方がいい町になったと言われようかなと思います。いきなると思っています。

森林業日本一の町、安全安心の農業、種山の観光というようなことをメインに町おこしをしているわけですが、いずれ、町おこしというのはそこに住む人たちが起きあが

そこで冬にしかできないような遊びの工夫を考えてほしいものだと思います。

体育館などの体育施設は広く町民に開放しています。体育施設を利用する際は、申込書の提出などが必要ですので、「広報すみた」に方法を掲載して町民にもっと知ってもらえるようにしたいと思っています。

児童生徒の安全に関する質問 水野亜沙美 今季節は日が落ちるのも早く、街灯が少ないところやないところは、特に下校時は危険なので、登下校時の防犯パトロールや暗い道には街灯を増やし設置して防犯してほしいです。

千葉和 全国では、一年生が殺害されるなど悲しいことが起きていますが、住田では何か対策はしているのですか。

教育長答弁 皆さんからの提言のように街灯を増やしたり、防犯パトロールを実施したりすることは非常に効果的な対策であると思いますが、なかなか難しい面もあります。防犯灯については毎年十基ほど設置をしています。

住田に望むことは、皆さんが大きくなって住田町がいい町だと思えるような町をつくることです。できるならば何年後にこの十六人の方々が住田町議会議員として町政の運営にがんばっていただければ大変ありがたいことと、その日が一日も早く来ることをご期待申し上げております。



泉田壮祐くん (世田米中2年) 議長を務めた

教育長に 千葉和 今の住田の小学生にこうしてほしいという願いや思いがあれば教えてください。水野亜沙美 学校生活の中で私たちが中学生に望むことや期待するところがあれば教えてください。

児童生徒の安全を確保していくために大切なことは、町民みんなで住田の子もたちを守つていこうという意識を持ち、地域が連携して安全確保に取り組んでいくことだと思います。もう一つは、皆さんが自分で自分を守る手段を身につけることだと思います。

環境に関する質問 菅崎忠浩 商店街の交通量が多くなり、排気ガスが気になります。商店街にもっと自然の景観を増やしてほしいです。



菅崎忠浩くん (世田米小6年)

町長答弁 両側に街路樹があるような道路も造りたいのですが、木を植えるだけの道幅がありません。しかし、幸いに住田町は、車の量に比べ山がいつぱいあり、町全体ではきれいな空気を十分供給していると思います。

やすらぎのある町NEWS

佐藤琢哉 働ける場所がないことも人口減少につながると教育長答弁 小学生や中学生の皆さんに、四点についてお願いしたいと思います。まず、思いやりをもって他人に迷惑をかけないような子どもであつてほしいと思います。次に、我慢することを覚えてほしいと思います。

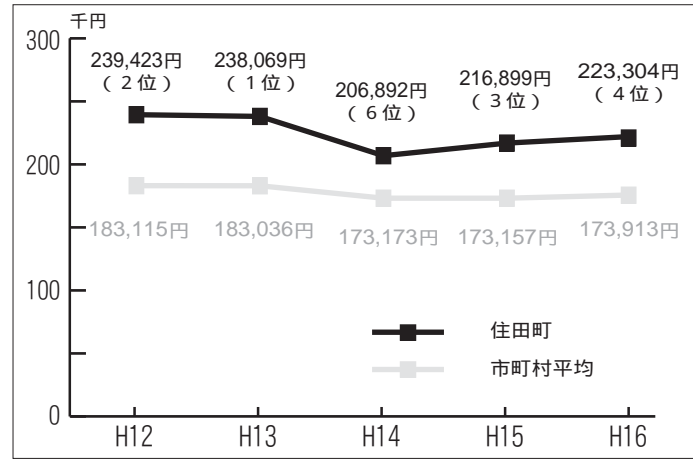
次に、自分を磨く、自立できる子どもになってほしいと思います。最後に、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りをもってほしいと思います。皆さんはこれからの住田町になくてはならない住田の宝です。将来の住田町を支えつくり上げていく大事な人材です。志を高くもってがんばっていただければと思います。

講評・千葉町議会議員 泉田君の議事の進行もすばらしく、全員が発言し大変立派でした。地方分権という今の時代、みんなが協働して創る町、住田は目指しています。それには、皆さんの町を活性化しようというムードと勢いが必要だと思います。

みんなで、この町がますます良くなるように盛り上げていきたいと思います。

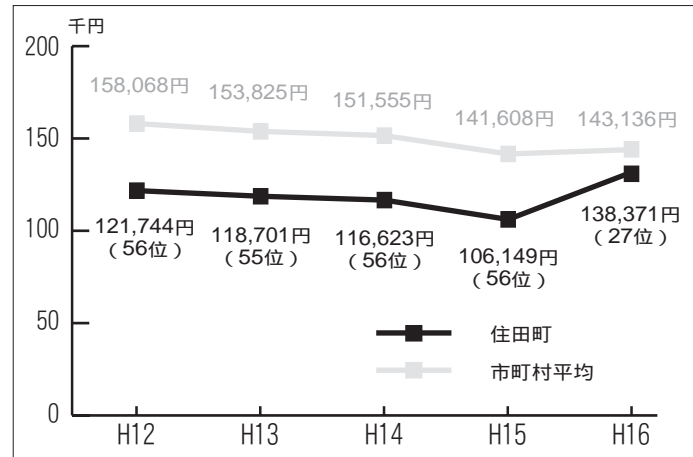
健康づくりと上手な受診で 健全な国保財政に

図1 一般被保険者1人当たりの診療費



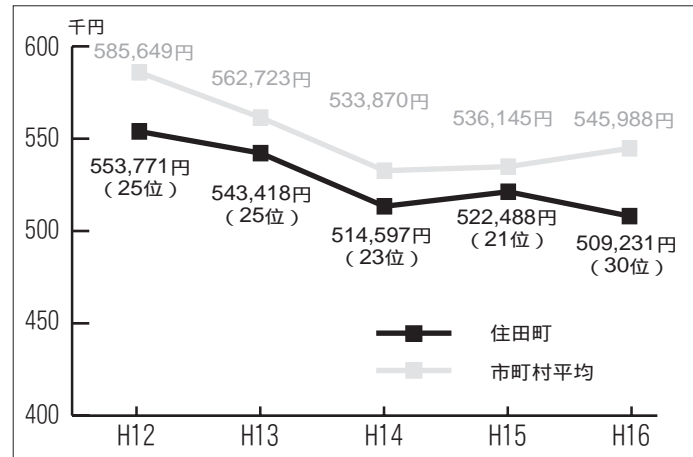
()は県内での順位 「いわて国保の実態」より

図2 一世帯当たりの保険税額



()は県内での順位 「いわて国保の実態」より

図3 老人保健1人当たりの診療費



()は県内での順位 「いわて国保の実態」より

平成十六年度国保事業の市町村別実績がまとまりました。本町の一人当たりの医療費は、依然として県内でも高額となっています。国保事業の安定した運営を図るため、一人ひとりが日常からの健康づくりに心がけるとともに、上手な受診に努めましょう。ここでは、本町の国保税および医療費の実態をお知らせします。

診療費は高額で横ばい状態
図1は、国民健康保険の一般被保険者一人当たりの診療費(入院・入院外・歯科の費用額を被保険者数で除いたもの)の過去五年間の推移をあらわしたグラフです。平成十六年度は、約二十二万三千円と、県内では四番目に高い額となっており、市町村平均の約十七万四千円を大きく上回っています。
これに対し、一世帯当たりの保険税額(図2)は、平成十六年度は約十三万八千円と、市町村平均の約四万三千円を下回っています。平成十六年度から国保税率を見直したことから、平成十五年よりはバランスが改善されているものの、依然と

適正な保険税で安定経営を
国保事業に要する費用は、国や県からの補助金や交付金、一般会計からの繰入金以外、すべて国保加入者の国保税でまかなわなければならないことになっています。
図3は、老人保健の一人当たり診療費をあらわしています。診療費は、年々減少の傾向にあるものの、平成十六年度では、約五十万九千円となっており、老人は、国保一般被保険者と比べて二倍以上の医療費がかかっていることがわかります。

本町では、安定的な国保事業を運営するため、平成十六年度に国保税率を見直し、健全な国保財政の運営に努力しているところです。
しかし、安定した事業運営のためには、国保加入者一人ひとりが、日常からの健康づくりに心がけるとともに、早期発見と早期治療に努めることが必要です。また、複数の医療機関にかかる重複受診をしないなど上手な受診に努めることも不可欠です。
国保に加入する皆さんが、いつでもどこでも安心して医療が受けられるよう国保事業の安定経営を目指し、適正な保険税の算定と徴収に努めますので、皆さんのご理解とご協力を願います。

株式会社ナスセイコー 企業立地協定書調印



企業立地協定書への調印後、握手を交わす千葉議長、多田町長、石崎社長、廣田局長、齋藤課長(左から)

本(株)ナスセイコー で操業を開始へ

一町と企業立地協定書に調印

(株)ナスセイコー(本社・栃木県、石崎五郎社長、資本金一千万円)が、上有住字根岸の旧(有)アリス工場跡地を利用し、岩手工場として操業を開始することが決まりました。
本町では、(株)レナウンルック(昭和四十五年)(有)クイント(同六十二年)、(株)神奈川精工(平成四年)に続き、四社目の誘致企業となります。二月十七日に行われた企業立地協定書調印式には、石崎社長はじめ、多田町長、千葉町議会議員、廣田大船渡地方振興局長、県企業立地推進課齋藤総括課長らが出席。石崎社長と多田町長が立地協定書に調印し、それぞれ交換しました。
多田町長は「本町にとって明るいニュースであり、元気をいただいた。町としてもさ

まざまな支援を行うつもりであり、企業としてのご活躍をご祈念申し上げます」石崎社長は「高品質、低価格のものづくりに挑戦したい。地域に貢献し、来て良かったと思われる企業を目指していきたいとあいさつ。千葉議長と廣田局長が歓迎の言葉を述べました。
(株)ナスセイコーは、平成元年に設立。栃木県大田原市に本社工場、福島県大沼郡に福島工場があります。従業員数は二十人で、通信系ケーブル端末加工(光コネクタなど)のほか、精密部品の金属加工全般を手掛けています。
今回の立地は、同社が業務の拡大に伴い新工場の立地を検討し、人材確保、初期投資軽減等の立地条件が優れていると判断、本町に立地決定となったもの。石崎社長が本町や県のホームページに掲載されていた空き工場情報に目をとめたのがきっかけです。

従業員は、当初、正職員三人を含む八人から十人程度を雇用する予定。「最終的には五十人規模まで増やしたい」としており、岩手工場での業務拡大が期待されます。
旧(有)アリス工場跡地は町の所有。鉄骨造一部二階建てで建物面積が六八五・四五平方メートル、延べ床面積は八〇二・九二平方メートル。町は建物のほか、土地二、九四二平方メートルを貸し付けます。
町では、初期投資が軽減できるよう奨励金の交付などにより支援をしていくとしています。



(株)ナスセイコーが操業する旧(有)アリス工場跡地

応援してくれた方々に感謝の報告会

有住中学校 菊池宏校長の各種活動報告会が、二月十一日、同校体育館で開催され、生徒と教職員のほか、父母や卒業生ら合わせて約百五十人が出席しました。

生徒が文化活動のほか、各部ごとと大会での成績や部活動で得たことなどを報告。保護者からは「みんなのがんばりから教えられた。自分たちの励みにもなった。などの言葉が送られました。

最後に生徒が「小さな学校の大きな挑戦」というスローガンに向かって一人ひとりが全ての活動に本気になって取り組みます」と決意表明。地域や教職員、卒業生らに感謝のメールを送り、出席した卒業生などからも、後輩に榮譽をたえるエールが送られました。



保護者らに活動の成果を報告する生徒たち

自分の食生活を見直そう！

「高校生のための食生活応援教室」が一月十八日から二十七日まで、住田高校二年生を対象に、各クラス講話と調理実習の二回コースで、計四回開催されました。

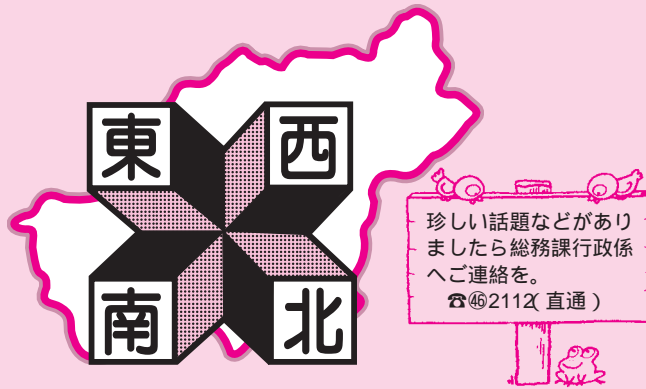
この教室は生徒たちに健康のための正しい食習慣への理解を深め、日常生活に役立ててもらおうというのがねらい。

生徒たちは、実物大のフードモデルにより、一日に必要なエネルギー量を学んだ上で、実際に「住田の地場産物を活用したバランス食」を町食生活改善推進員の指導のもと調理。

自分の食生活を見つめ直す機会になったようです。



バランス料理で健康に



事故防止にさらなる意欲 —上小が全国表彰—



表彰を喜ぶ左から佐々木校長、熊谷児童会長、熊谷安協上有住分会長

上有住小学校 佐々木偕子校長が、第四十六回交通安全国民運動中央大会全日本交通安全協会と警察庁主催)において、県内でただ一校、優良学校として表彰されました。

この表彰は、長年にわたり、子どもの交通安全教育のため積極的な教育活動が行われたことが評価されたもの。

同校では、春に一年生を対象とした登下校の安全確認指導、学期ごとの安全点検、上有住駐在所の警察官や交通指導員を講師に年二回の交通安全教室、図面作成による子ども達の登下校状況チェックなどをを行っています。

児童会長の熊谷恵介君(六

上は「事故がなくてうれし

いです。朝は一年生や二年生と一緒に登校するようにしています」とこり。

気仙地区交通安全協会上有住分会長の熊谷士郎さんは「なまじめに歩いていきます。児童が横断しそうな時に車を止めると、どの児童も頭を下げてお礼をしてくれます」と普段の様子について紹介。

佐々木校長は「今回表彰を受けたことを機に、よりいっそう、子どもたちが安全に登下校をして、自分の命は自分で守るという能力を身につけさせたい」と抱負を話していました。

地域医療を考える

—県立住田病院地域懇談会—

県立住田病院(佐藤芳行院長)の地域懇談会が、二月十六日、農林会館で開催され、町民など約三十人が出席しました。

この懇談会は、病院運営のあり方について直接町民から意見を聞くというもので、昨年度から実施されています。

会では佐藤院長が、病院の理念や基本方針、職員体制や診療体制、患者数や在宅医療の推移などについて説明。外来患者数が薬の長期処方などにより、全体的傾向と同様に減少してきていることや住田病院の利用は六十五歳以上の方が多く、訪問診療(週二回)の患者数が増えていることなどが話されました。

また、県の県立病院改革計画により、同病院が平成二十年度に診療所化する方向で、現在の六十五床(一般五十五、結核十)が十九床になることから、空き病室の活用方法について、アイデアをいただきたいとの話もありました。

田村正宏事務局長からは、経営収支の状況についての説明がありました。



佐藤院長らの説明を聞く出席者

か「診療所化でサービスの低下につながるかな」と質問。

佐藤院長は「診療所化についてはその方向に変わりはないだろう。救急医療は今のようなパターンが延長されるのでは」「在宅医療を充実させ、診療所化になってもサービス低下にならないよう工夫したい」と回答しました。

出席者からは「自分たちが年をとった時、子どもたちがそばにいないので、どうなるか不安。訪問診療や看護を充実させてほしい」との声も聞かれました。

バレーボールで熱戦展開



優勝した星流クラブのメンバー

第二十四回町長杯争奪バレーボール選手権リーグ(町・町バレー協会共催)の決勝大会が二月五日、生涯スポーツセンターで行われました。

同リーグには十二チームが参加。十二月から一月まで総当りで戦い、上位六チームがトーナメント戦による決勝大会に臨みました。

決勝は星流クラブとチームTWが対戦。白熱した攻防のすえ、星流クラブが優勝を果たしました。

最優秀選手賞には山ロー太さん(星流クラブ)が輝きました。

半世紀を経た演芸会

両向地区で二月五日、五十年ぶりに地区の演芸会が開催され、地区民約百五十人が来場しました。

これは戦後間もない頃まで年一回開催されていた演芸会を、「当時を思い出しながらやってみよう」と、地域を盛り上げたい」と開催されたものです。

当日は、三三九度の儀式を再現した「謡い」や踊り、手品、劇、保育園児による遊戯など二十の出し物が演じられ、客席からは盛んに拍手が送られていました。



さまざまな出し物に観客も満足

おらだぢのまちづくり情報

「おらだぢのまちづくり情報」では、町民の皆さんのまちづくり・地域づくりへの取り組みをお知らせしています。お問い合わせは、企画財政課地区振興室 ☎46-2114 まで

子どもたちを地域で守る

下有住を語る実行委員会（金野純一会長）などが主催する、下有住を語る会が、二月四日、下有住小学校を会場に開催され、地区民約六十人が参加しました。

この会は、地域住民らの交流を深め、地域の課題について話し合おうと、昭和四十八年から開催されているものです。

今年の主な議題は「子どもたちの安全確保の為に地域が出来ることは何か」。

冒頭、金野会長が、ぜひ、いろいろな問題を出し合いながら、下有住を育ててほしいとあいさつ。多田町長は、子どもたちの安全確保は全国的に課題となっている。今大事なのは地域力だと思ふ。人と人との心で、子どもたちをきっちり守れる地域づくりを進めてほしい」と祝辞を述べました。



子どもたちの安全確保に向け活発に議論

下有住小学校や、下有住地区支援委員会などから、それぞれが取り組んでいる活動について報告があった後、子どもたちの安全確保について意見交換。

「下校の時間が一番危険」「地域の集まりでの情報交換も大事」「防犯ベルや携帯電話、鈴などを身につけた方がよい」「地域住民が、防犯ステッカーや腕章をつけ、子どもたちを見守れば」など、活発に意見が交換されました。

おおまたの夢を語り旧正月を祝う

大股地区振興協議会が主催する「おおまたを語る会」が一月二十九日、大股地区公民館を会場に開催されました。この日は旧暦でいう正月。地区民約七十人が参加し、炭だし作業のほか、餅つきやみずき団子作りを精を出しました。昼からは正月料理を食べながら懇談会。今までの取り組みを振り返りながら、おおまたの夢について語り合いました。



子どもたちもみずき団子作りに活躍

きれいなハーモニーが響き渡る 「幸せ創るまちのふれあいコンサート開催」

幸せ創るまちのふれあいコンサートが、二月十二日、農林会館で開催され、多数の観客が来場しました。これは町制施行五十周年と岩手日報創刊百三十周年を記念し、町と岩手日報社の共催で開催されたものです。

当日は保育園、中学校、パーシヨップ（アカペラグループ）のほか、マンドリンシンガーの清心さんが出演。かけがえのない古里への思いを歌声に込めた、心温まるコンサートになりました。



清心さんと会場全員が「ふるさと」を合唱
▷右の写真はマンドリンを弾く清心さん

情報キャッチボール



手入れの遅れた山を持つ皆さまへ

産業振興課 課長 高橋 俊一



◆スギの山は人の手を加えない？

十月に開催された住田町文化・産業まつりでのこと。子どもたちを集め、当課森林施策推進室の企画で、森林クイズを行いました。さまざまな問題に正解した五人が残り、最後に出されたクイズは、スギなどの森林は、人の手を加えたほうがよく育つか×か？。子どもたちの答えは全員×。スギの山を人が育てることは、子どもたちにとって、もはや常識ではないのかもしれないと考えさせられました。全国的に見られる深刻な問題は、皆さんの心から山への興味が失われつつあるという現実です。

◆キャデラック一台が想定外へ

先日、七十代の方とお話をする機会がありました。若いころはみんな一町歩スギを植えてキャデラック一台買おう！を合言葉にしていた。それが今や、木も安くなってしまって・・・。丸太の価格は、全国

平均で、価格のピークだった昭和五十五年比べて現在は半程度。物価や労賃が上がっていることも考えれば、全ての木を売り払ったとしても手元に残るお金は、植林した時と比べてまさに想定外です。さらには、「間伐しようとしたら、お金を出さなければいけないと言われた」という声も聞かれます。

手前味噌になりますが、客観的に見て、木材加工団地の整備をはじめ、FSC森林認証や木質バイオマスエネルギーの推進までを含めた森林・林業に関する住田町の取り組みは、全国の中でも最先端だと私は思います。木材加工団地での丸太購入価格は、周辺の原木市場よりも高いことも事実です。しかし、全国的に共通する木材価格の低下やキャデラックを買おうとしたイメージの前には、木材加工団地の努力も薄れてしまうのかもかもしれません。

また、自分で木を植えて育てた経験を持たない世代では、自分の山の位置を知らない、自分の山へ行ったことがない方も増えているのではないのでしょうか？

◆手入れの遅れた自分の山へ目を向けるチャンス

気仙地方森林組合が分収林を調査した結果によると、二、三年以内に間伐が必要な山が八割を占めていたそうです。私有林の中には、込み入ったスギの山も見られます。

間伐などの手入れをしていない山は、災害を引き起こす可能性のみならず、手元に残るお金はいつまでもゼロです。山仕事をする方からは、手入れが遅れて切り捨て間伐をするしかなく、今は手出しをせざるを得なくとも、間伐をすれば、木材として将来お金になる山も多いと聞きます。

次年度から、いわての森林づくり県民税が創設され、手入れ不足の山への行政による整備（針葉樹と広葉樹が混ざった森への誘導）が始まる予定で、また役場では、分収林を主な対象としたサポート体制を検討しています。自分の山について調べたい方は、気仙地方森林組合などに相談してはいかがでしょうか。まず、自分の山に興味を持たなければ、各種制度の恩恵を受けることはできません。次年度は特に、手入れの遅れた自分の山を考え直すには絶好の機会だと考えます。

森林認証だより

FSCの目指すものは「環境保全の点から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも持続可能な森林管理」の推進です。そのために、森林管理認証の十の原則と五十六の規程が定められています。

今回は、原則四と規程四・一〜四・五について紹介します。

原則四 地域社会や労働者と良好な関係にある（森林管理が地域に与える影響は、環境のみならず社会や経済にも及びます。地域社会に貢献するには、森林で実際に働く人に対しても、森林の周辺で生活する人に対しても、十分な配慮をした森林管理でなくてはなりません）

四・一 地域社会に雇用や訓練などの機会を与えている。

四・二 労働者やその家族の健康や安全に配慮している。

四・三 労働者や労働組合を組織したり、雇用主と交渉する権利を守っている。

四・四 地域社会に配慮した管理計画を立てている。

四・五 地域からの苦情には誠意をもって対処している。

【パンフレット「豊かな森づくりのための世界的な取り組み（森林認証制度研究会 WFF ジャパン、株式会社富村環境事務所発行）より引用】

一般住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けされます

- 新築の住宅は、平成18年6月1日から
- 既存の住宅は、平成23年5月31日までに

なぜ住宅に火災警報器が必要？

住宅火災による死者は増加傾向にあり、建物火災による死者の9割を占め、その約7割は「逃げ遅れ」で就寝時間帯に集中しています。住宅火災の死者数を低減させるため消防法が改正され、火災の早期発見に効果のある住宅用火災警報器の設置が義務付けされます。

火災報知器はどこに設置すれば？

- 寝室：普段就寝している部屋に設置します。
- 階段：避難階（1階）以外に寝室がある場合は、階段にも設置します。
- 台所：台所への設置義務はありませんが、努めて設置しましょう。

取付方法

壁へつける時の注意

警報器の中心が天井から15cm～50cm以内にくるように取り付けます。

天井へつける時の注意

警報器の中心を壁または梁から60cm以上離して取り付けます。

天井へつける時の注意（エアコンなどがある場合）

エアコンや換気扇の吹き出し口付近から1.5m以上離して取り付けます。

住宅用火災警報器とは？

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙や熱を感知し警報音や音声により火災を知らせる機器です。



煙感知式は寝室や階段に適しています。熱感知式は台所など煙が発生しやすい場所に適しています。感知器の電源は電池式とコンセント方式があります。

住宅用火災警報器を購入する場合は、NSマーク（図参照）がついたものであることをご確認ください。



不適切な訪問販売に注意を！

この機会をねらった不適切な訪問販売に注意してください。

- 1 消防職員のような服装で消防職員を装って販売する。
 - 2 『設置するには資格がいります』と言って販売する。
 - 3 『警報器の設置が義務化され、今すぐにつけなければだめです』と威圧的に販売する。
- おかしいなとおもったらすぐにご相談を・・・住宅用火災警報器はクーリングオフの対象です。

住宅用火災警報器に関するご相談は、フリーダイヤル0120-565-911 住宅用火災警報器相談室（受付時間：月～金 午前9時～午後5時）をご利用できます。

問い合わせ
大船渡地区消防組合 消防本部 ☎27-2119
大船渡地区消防組合 住田分署 ☎46-2119

『さあ、はじめよう！子どもクッキング』
子どもがおいしく作るお菓子とお料理がたやすく。包丁や道具の安全な使い方も掲載。

『子どものスポーツ障害』
ジュニア期のスポーツによるケガや障害について、部位別に詳しく解説。

『悪魔の種子』
何百億もの利益を生む「花粉症緩和米」が招いた連続殺人事件に浅見光彦が挑む。

中央公民館図書室
からのお知らせ
三月の「読み聞かせ会」は「ともだち」をテーマとし、十八日（土）午前十時三十分から行います。ご来館をお待ちしています。

◆新刊図書のご案内◆

問い合わせ中央公民館図書室 ☎46 2111(内線333)

「みんなで手遊びをしましょ」図書室に声が響き「本の読み聞かせ会」がはじまります。

読み聞かせをしているのは、ボランティアグループ「子ども（会員三人）佐藤コウ子さん、本田ひろ子さん、山内米子さん」の皆さん。平成十五年五月から、中央公民館図書室で月一回（原則は第三土曜日）定期的に実施しています。

「絵本をおして本に親しんでもらいたい。子どもと一緒に私たちが絵本の世界を楽しませてもらうたい」と抱負を話してくれました。

グループではメンバーを募集しています。

「読み聞かせに参加している子どもたちからは、次は「読んで」とリクエスト。視線は絵本から離れませんが、読み聞かせの基本は親子。子どもをだっこして、絵本を見ながら、心と体のふれあいを楽しんでもらいたい。私たちの活動がそのきっかけになればと思います。これからも図書室での読み聞かせは続けていきたい」と抱負を話してくれました。

本を楽しむきっかけに



みんなで手遊び。読み聞かせ会のはじまりです。

吉家 芳明くん
世田米中・2年

一番の思いではホームステイ。最初は質問に答えるので精一杯でしたが、ジェスチャーや単語をならべて、次第に話しかけることができるようになりました。積極性を身につけることができたと思います。

今回の体験を、これからの自分の将来と、学校生活に生かしていきたいと思います。

本町から参加した2人に感想を聞きました

一番の思いでは現地中学生との交流会。私たちが日本文化を紹介した時に、一つ一つ、大きな拍手や歓声で盛り上げてくれたことが、楽しかったです。

今回の研修では、人に優しく接してもらったことも、心に残りました。私も、学校や地域の中で、相手がうれしいと思えるような接し方をしていきたいと思っています。

木村 祥子さん
有住中・2年

異文化を体験し将来に生かす
—青少年海外派遣事業でアメリカに—

気仙広域連合主催の青少年海外派遣事業が、一月五日から十四日までの十日間の日程で実施され、気仙管内の中学生十二人（うち本町から二人）が参加しました。

この事業は、国際性豊かな青少年を育成することを目的に、平成十一年から行われているもの。

一行は五日に成田空港を出発し、ロサンゼルス市に到着。全米日系人博物館やカリフォルニア州立アーバイン大学などを訪問。その後サンディエゴ市に移動し、六泊七日のホームステイを経験したほか、現地中学生との交流会や語学研修、グループ活動などを行いました。

参加者には、貴重な異文化体験になったようです。

理容・美容
ラテン

住田町世田米字世田米駅123
☎0192-46-2451

酔仙酒造株式会社
TEL.0192-55-5555 FAX.0192-55-5555

ほんのり甘い酔い、心に残る蔵で生まれた白、雪の純粋な酒造り

http://www.suisen.co.jp/

内科・胃腸科・循環器科
予防接種・健康診断

駅前クリニック

高田町馬場前 ☎54-5111

バルブ・造林業請負・銘木

大村林業
有限会社

代表取締役 大村 孝一

世田米字子飼沢20
TEL.47-2021
FAX.47-2129

3月の暮らしに役立つ カレンダー

町民の動き ()内は前月比
平成18年1月末日現在
人口 6,915人 (-12)
男 3,316人 (-7)
女 3,599人 (-5)
世帯数 2,222世帯(-7)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	
			春の火災予防運動 (~3月7日) 健康運動普及事業 10:00~(農)	上小6年生を送る会	有中同窓会入会式 世小授業参観日 住高卒業式 保育園ひなまつり会 乳児教室10:00~(保)	
5	6	7	8		10	11
一般家庭火防点検	言葉の教室学習 発表会 15:00~(世)	公立高等学校入試 (学力検査日) BCG予防接種 13:30~(上)	公立高等学校入試 (面接日)		山火事予防運動 (~5月31日)	
12		14	15	16	17	18
家庭の日		町内中学校卒業式	町内中学校修了式 公立高等学校合格発表	世小・下小修了式 転倒予防リハビリ 教室フォローアップ 9:30~(保)	世小・下小卒業式 上小修了式 農業講座 19:00~(農)	森林認証公開講座 13:30~(農) 上小卒業式
19	20	21		24	25	
		春分の日		町内小中学校離任式	町内保育園園式	
26		29	30	31		
キャピタル杯 バレーボール大会 8:30~(予定)						

このページの写真は2月に開催された各種スポーツ教室の写真です。

日時は都合により変更になる場合があります。

お知らせ

県交通大船渡水沢線の 廃止について

県交通大船渡水沢線は、平成18年3月31日
で路線廃止になることが決まりました。
同路線は新幹線に乗車する際など、これまで
多くの方に利用されてきました。しかしながら、
自家用車等の普及によりバス利用者が著しく減少。
近年は県、各市町で赤字を負担しながら路線を維持して
きました。これまで利用促進の啓発などの取り組みも
行ってきましたが、バス利用者の減少に歯止めが
かからず、さらには県補助が打ち切られることから、
県交通と関係市町が協議をし、路線廃止やむなしと
いう結論となりました。
バスを取り巻く現状は大変厳しく、県内各地で
バス路線の廃止が相次いでいます。利用者がい
なければ次々に廃止される状況となっていますが、
効率的なバス路線の維持に向け、引き続き町民の
皆さまのご理解とご協力をお願いします。
問い合わせ 役場企画財政課 企画係
☎46-2114(直通)

第2回FSC森林認証 公開講座を開催します

住田町森林・林業日本一の町づくり推進協議会(会長 住田町長 多田欣一)では、FSC森林認証に関する情報の提供を行い、森林認証に対する理解を深めていただき、より一層の普及促進を図るとともに、適切な森林管理の推進を目的に、第2回FSC森林認証公開講座を開催します。多数の方々の参加をお待ちしています。
◆期日:3月18日(土)午後1時30分~
◆場所:農林会館多目的ホール
◆講師:速水林業 代表 速水亨さん(FSC森林認証を国内で初めて取得した企業)
◆申し込み・問合せ先 役場産業振興課 森林施策推進室 ☎46-3861(直通)
申し込みは3月16日までに電話にてお願いします。

国民年金保険料に ついて

平成18年4月から国民年金保険料が280円引き上げられ、月額13,860円になります。保険料は前納や口座振替でも納付することができます。一度分を現金払いで前納すると、2,950円の割引、一度分を口座振替で前納すると、3,490円の割引になります。他にも6ヶ月前納等の割引制度もありますので、ご活用ください。
なお、一度分の前納の手続きの締め切りは3月末となっています。手続きは金融機関、社会保険事務所ですることができますので、ご希望される場合はお早めに。問い合わせ 役場町民生活課 住民環境係 ☎46-2113(直通)

工事などの入札結果

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
町道長者洞線用地測量調査等業務委託	18年2月9日	945,000	樹菊池技研コンサルタント

3月から スポーツ安全保険の申し込み受付開始

~ワイドな補償で皆さんの元気を応援します~

スポーツ・文化・ボランティア活動に最適な保険です。5人以上の会員を有する団体であれば申し込みできます
□保険期間 平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

団体	対象	加入区分	対象となる事故の範囲	掛金	傷害保険				共済見舞金
					死亡	後遺障害(最高)	入院(1日)	通院(1日)	
子どもの団体	・スポーツ・ボランティア・文化・地域活動(中学生以下) ・スポーツ活動しない大人	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	160万円 (急性心不全、脳内出血などの突然死)
		AW	上記以外	1,050円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対象外
	・子どもと一緒にスポーツ活動する大人(指導者)	AC	団体活動中とその往復中	1,000円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	160万円 (急性心不全、脳内出血などの突然死)
		C		1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	
大人の団体	・文化、ボランティア、地域活動(高校生以上) ・文化、ボランティア、地域活動(60才以上)	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	
		B		800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	
	C	団体活動中とその往復中	1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	D		9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

◆問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 ☎46-3863(直通)

ペレットストーブ
屋根用煙突部品
販売代理店
石村工業株式会社 様ホム製作所 取扱店
シャープ太陽光発電システム 特約店
(株)ベル 盛岡営業所
盛岡市仙北3-15-29
☎0120-75-0087
URL http://www.j-bell.co.jp

耳の無料検診と補聴器相談
3月4日(土) 陸前高田市民会館 10:00~15:00 ●検診 14:00~
3月5日(日) 住田町農林会館 10:00~15:00 ●検診 なし
3月8日(水) 大船渡カメリアホール 10:00~15:00 ●検診 14:00~
※検診は耳鼻科専門医による無料検診と判定です。
音が伝わる、いのちの輝き
認定補聴器専門店 **岩手リオン** 大船渡店: 大船渡市盛町字町12-9
補聴器センター ☎0192-21-1252

一般建築・土木・左官・ぼ装・解体・管・水道工事一式
岩手県知事許可(般-14)第6691号
齊藤工業
代表 齊藤信雄
住田町上有住字別当47-1
自宅.48-2913 TEL.49-5015 FAX.49-5016

住田住宅産業の...
3種の工法
良質の太い木材を使う
昔ながらの工法
スモリの工法
伝統の技と先進のテクノロジーを融合させ
耐震、耐久性能、高断熱、高気密性能
快間パネル工法
優れた断熱性 高強度
(断熱性約2倍) (壁倍率2.5倍)
住田住宅産業(株) 本社/気仙郡住田町世田米字日向61-1
☎0192-46-2465

『お祝いお悔やみ』と『とびだせちびっ子』は、承諾を得た方だけ掲載しています。

お祝いお悔やみ

1月届出分(敬称略)

お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
世田米駅	菅野良稀	男	和幸=育美
火石	千田心桜	女	鉄也=香
高瀬	吉田莉玖	男	伸幸=宏美
中上	佐々木悠介	男	隆児=由佳

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
松ヶ平	横澤タカ	89	健一
世田米駅	泉田満	74	和広
川向	小澤一六八	82	しつ
田谷	泉田友一	75	本人
西風	水野孝静	102	本人
赤畑	佐藤敦朝	64	サツ
赤畑	佐藤マツミ	88	本人
向川	口菊池庄助	84	サトミ
十字	佐藤ヒサノ	93	寿次
中上	高橋富士子	80	本人
小台	水野忠二	80	孝幸
小恵	蘇小野延男	55	雅子
上家	山田ミワノ	86	研
船作	鈴木勇八	81	ハルエ
中沢	林崎チドリ	85	幸正

交通安全情報 1月末日現在 ()内は年累計

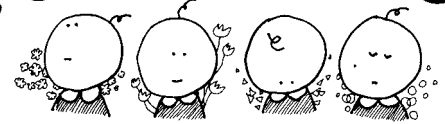
人身事故	1件(1件)
物損事故	8件(8件)
飲酒運転検挙者	0人(0人)

『通勤路 あせりと油断は 事故のもと』

『お悔やみ』は、承諾を得た方だけ掲載しています。

発行 住田町
 〒029-2396
 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
 ☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
 URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
 E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp

とびだせちびっ子



107

このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『お母さんから優しくたくましい子になってね』



紺野 秀磨くん(男)
 (妃呂実さん・小股)

『おばあちゃんから明るく素直な子に育ってね』



村上 怜奈ちゃん(女)
 (栄寿さん・里江子さん・金ノ倉)

『両親から明るく元気に育ってね』



小山 はるかちゃん(女)
 (富孝さん・晴美さん・船作)
 ()内は保護者名:地区名

うおっちゃんぐ

in すみた



町で見かけた、住田の美しい風景や風物詩などを毎月ご紹介します。



【もうすぐ春】雪が多く降ったこの冬も、もうすぐ終わり。屋根や田んぼに積もった雪もだいぶ少なくなりました。日差しが暖かく感じられます。(撮影地 向川口)